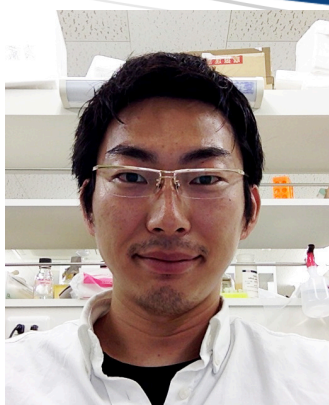


第 6 回転写 Club セミナー

日時: 2016 年 9 月 28 日(水) 18:00~19:30

場所: 藤井節郎記念医科学センター4階セミナー室



宮脇 慎吾 博士

先端酵素学研究所次世代酵素学研究領域
エピゲノム動態学分野 助教

「長寿・がん化耐性ハダカデバネズミ iPS 細胞における腫瘍化耐性機構」

ハダカデバネズミは寿命が約 30 年で、がんになりにくい体質をもつ齧歯類である。私はハダカデバネズミから iPS 細胞を作製し、未分化な状態で移植されても、マウスやヒトの iPS 細胞とは異なり、腫瘍を形成しないことを明らかにした。本セミナーでは、前所属(北海道大学遺伝子病制御研究所)での研究成果である「ハダカデバネズミ iPS 細胞の腫瘍化耐性機構」に関して、ハダカデバネズミの生物学的に興味深い特徴を交えて紹介したい。

セミナー後に Beer Party があります。参加希望の方はメールにてお知らせ下さい。

連絡先: 松本高広(動物資源研究分野)

黒木俊介(エピゲノム動態研究分野)

E-mail: takamoon@tokushima-u.ac.jp

世話人

松本高広(動物資源研究部門)

立花誠(先端酵素学研究所)

竹本龍也(藤井医科学センター)